

## 大工の謎の忘れ物？ 400年前のノミを発見

修理工事中の国宝大徳寺方丈で、屋根裏から大工道具のノミが発見されました。

- (1) 発見現場 国宝 大徳寺方丈及び玄関  
ほか3棟修理工事現場



- (2) 概要
- ・令和2年度から修理事業を実施中
  - ・解体中の屋根裏から大工道具のノミを発見、発見場所及び状況から建立当時（1635年）のものと判断
  - ・現在では製作されていない両刃形式のノミ（現在は片刃形式）
  - ・同時代の事例は、京都府3点、兵庫1点、福井2点のみと希少

今回発見されたノミ

- (3) その他
- ・11月5・6日（土・日）大徳寺方丈にて修理現場公開を実施
  - ノミと同じく今回の修理で発見された建立当時の畳とともに展示
  - 事前申込不要、見学無料。公共交通機関利用

